

お茶百科

お茶は古くから日本人と共にありましたが、その生態や効能など知られていないことがまだまだたくさんあります。そんな不思議な植物「お茶」の基礎知識を少しでも勉強しましょう。

お茶の摘採時期

お茶は四季のある作物です。

旬を知ることでも美味しいお茶に巡り会うためには大切なことです。

※お茶の摘採時期は、地域や気象条件により異なります。

一番茶

その年の一番最初に芽吹いた新芽を摘採したものを指して新茶と言いますが、立春より八十八日目の頃(5月初旬)に新茶の最盛期が来るので、その頃摘まれた新芽を指して八十八夜新茶と言います。

◎九州南部の一部では4月上旬に始まります。

◎主要産地では4月下旬から5月上旬に摘採の最盛期を迎えます。

二番茶

一番茶摘採後に芽吹いた新芽の事を指しますが、まだ茶樹の樹勢も強く、気候も良いため一番茶よりは求めやすい価格で比較的良好品質のお茶になります。

◎一番茶摘採後、約50日前後に摘まれます。

三番茶

◎二番茶摘採後、約40日前後が摘採時期となります。九州、四国、東海地方の平坦部に限られます。7月中に摘採が行われます。

四番茶(秋冷茶)／秋冬番茶

◎三番茶摘採後、約50日前後が摘採時期となります。

◎秋冬番茶は10頃が摘採時期となります。なお、四番茶を摘採した場合は、摘採しません。

◎9月中旬から下旬にかけて、手摘みで摘まれた新茶を「秋摘み新茶」として、摘採する場合があります。気候が新茶の時に似ているため、良いお茶が採れます。

お茶の栽培法

お茶を育ててみよう。

通常は「さし木」で栽培を始めますが、さし床、育苗床の土壌管理が複雑で、施肥や温度管理、防除などある程度育つまではとてもむづかしいため「苗」の状態から始めます。

1. 深くなり過ぎないように穴を掘ります。底の方に緩効性の園芸固形肥料をごく少量の土を被せ、根を痛めないように植え付けます。
2. 覆土の後、4〜5リットルの水を灌水します。
3. 灌水後、株元に稲わら、山草などを置き乾燥、寒さを防ぎます。
4. 親葉を10枚位残して15cm前後の位置で剪枝します。
5. 約1〜2ヶ月で活着するのでそれまでは土を乾かさないようにする。
6. 直射日光と風が当たらないように注意してください。

【栽培と収穫】

「さし木」からお店に並ぶお茶になるまで、どの位かかるかご存じですか。まず、わずかでも茶葉が収穫できる「幼木」までに約3年、一人前のお茶の樹とされる「成木」までが約5年の時間と労力を要します。ですから苗木から5年以上栽培して、ようやくお茶の生葉が採ることが出来るのです。



茶の製造工程

茶畑

摘み採り

摘み採られた生葉は、芽や葉が傷まないようになるべく早いうちに製茶工場に運ばれる。

蒸熱(蒸し)

蒸熱は、茶葉の酵素を失活させることと、生葉中に含まれる余分な青臭を除去し、茶葉の水分を調節すること、以後の工程で茶葉を乾燥させること。

